

## 公開講座の開設主旨・目的等

私たちは今日、国境を越える人・モノ・情報の移動の高まりに起因する様々な社会の変化や、新たに生起する政治的・社会的課題に接するようになってきました。本年度の公開講座は、「移動からみる現代世界」と題して、日本、アメリカ、ヨーロッパなどの事例をもとに、移民や難民の波に向き合う国々はどのような対応を迫られているのか、移動する人々は移動先においてどのような問題に直面し、どのようにしてその問題を乗り越えようとしているのか、移動先の国家や社会との関係において人々はどのようにしてアイデンティティ形成を行なっているのか、そして、映像メディアの普及や世界的な情報の拡散と共有を可能にした通信技術の革新は人々の行動のあり方をどのように変容させているのか、などといった諸点について4つの講義から多角的に考えてゆきます。

10月8日には、まず、移民と映画産業の大国アメリカを事例として、20世紀前半にアメリカに渡った日系移民と映画の関係を軸に、移民と国家の問題を検討してゆきます。次に、中東・北アフリカからの難民の受入をめぐる課題に直面しているヨーロッパを事例として、EU(欧州連合)が進める移民・難民政策が抱える諸問題を国際関係論の視点から明らかにしてゆきます。

10月15日には、日本に目を転じ、主として1980年代以降に来日・定着した人々(ニュー・カマー)が日本で生活を送る上で抱えている問題とその解決策について展望します。最後に、携帯電話を通じたインターネット利用の急激な普及の世界的状況を明らかにすると共に、その問題点を検討してゆきます。

## 講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	10月8日(土)	13:20~14:50	映画と移民	板倉 史明 准教授
2		15:10~16:40	EUをめぐる人の移動のガバナンス	坂井 一成 教授
3	10月15日(土)	13:20~14:50	現代日本への外国人の流入と定着	貞好 康志 教授
4		15:10~16:40	モバイルコンピューティングを利用した人々の動態分析	村尾 元 教授

## 連絡先

〒657-8501  
神戸市灘区鶴甲1-2-1  
神戸大学大学院国際文化科学研究科総務係  
TEL:078-803-7515  
FAX:078-803-7509